

豊川市定例記者会見【平成27年2月】

日時 平成27年2月10日（火）午前10時

場所 豊川市役所 本34会議室

市長あいさつ

「平成27年度の予算案」がまとまりましたので、発表をさせていただきます。

このところの経済情勢は、ゆるやかな回復基調が続いているとの判断がなされておりますが、依然、個人消費の回復は鈍く、地方への波及効果の遅れなど、先行き不透明な状況が続いております。また、少子高齢化と人口減少が同時進行する時代を迎えまして、人口構造の大きな変化により、地方自治体を取り巻く環境は、大きな転換期を迎えております。

その中、昨年、秋から取組んでおります予算編成作業では、人口問題などにより急速に変化する社会情勢に対応することを念頭に置き進めてまいりました。

しかしながら、昨年末には、消費税率の再引き上げの延期や衆議院の解散による国の予算編成作業の遅れから、国や県の動向が掴みにくい中での作業となりましたが、できる限り情報収集に努め、私の施策の柱としております「福祉と文化、そしてスポーツの盛んなまちづくり」を着実に推進するとともに、「将来を担う子どもたちが希望をもてるまち」の実現を目指した予算としてまいりました。

それでは、一般会計の状況でございますが、まず、歳入におきまして、前年度との比較で申し上げますと、根幹をなす市税では、個人市民税で、給与所得の伸び悩みにより、前年度と同額程度を確保しております。一方、法人市民税は、輸送用機器製造業におきまして企業収益の好転が見られ、3億5千万円の増を見込んでいます。

次に、固定資産税については、3年毎の評価替えの年にあたり、家屋の減少が大きく、3億6千万円の減を見込み、市税全体では、1億2千万円の減となりました。

市税以外の費目では、地方消費税交付金につきましては、消費税率の引き上げ後の平年度化により10億4千万円の増、地方交付税につきましては、いよいよ始まります合併算定替えの段階的縮減期間による減額を考慮し、2億円の減を見込みました。

国庫支出金につきましては、臨時福祉給付金給付事業費国庫補助金などの減少要因があるものの、社会資本整備総合交付金や循環型社会形成交付金の増により、1億9千万円の増となっております。

繰入金につきましては、不足する財源の補てんのため財政調整基金から8億円を繰り入れるなど、取り崩しを最小限に抑え、8億6千万円の減となりました。

そして、市債につきましては、本市の借入額上限の目安としております40億円以内を大きく下回る30億円弱に抑え、財政の健全化にも配慮してまいります。

続きまして、歳出につきましては、総合計画実施計画やマニフェスト工程計画による事業を中心に予算措置を行っております。

主要事業を順に申し上げますと、先ず、合併後初となり平成28年度からスタートとなる第6次総合計画の策定でございます。この計画は、向こう10年間の本市の方向性を決める大切なものであると受けとめております。計画では、人口構造の変化に対応する「定住促進」及び「交流促進」にインパクトを与える施策を明確にしていまいります。それと同時に、人口問題対策に関する調査研究を進めるとともに、26年度に策定しております新たな観光基本計画に基づき、交流促進に資する事業に取り組んでまいります。

次に、全国的な課題となっております公共施設や橋りょうなどインフラ資産の老朽化対策にも重点的に取り組んでまいります。特に、本市の公共施設は、合併により類似する施設が数多くあることから、ファシリティマネジメントを推進するなかで、その適正配置を進めてまいります。

そして、今年、本市は、豊川海軍工廠被爆から70年の節目の年を迎えます。市民の大半が戦後生まれの世代となり、戦争の記憶が風化するなかで、これまで市文化会館で行なってきました平和祈念式典を、市野球場で開催し、本市の歴史、そして、平和の尊さ、有難さを再認識できる式典などに取り組んでまいります。

その他にも、国の施策による低所得者世帯や子育て世帯に支給する給付金の計上や、少子高齢社会への対策、防災・防犯対策、環境対策、教育環境の充実など、市民要望の強い事業にも、積極的に予算の重点配分を行っております。

以上、予算案の重点部分を簡単にお話ししましたが、一般会計の予算総額としましては、567億8千万円となり、前年度に比べ8億1千万円、比率にして1.4%の減となりました。

これは、前年度にまちづくり振興基金への積み立てや旧市民病院用地の購入費の計上があったことや、国や県の施策による低所得者や子育て世帯などへの給付金の規模が縮小されたことによるもので、これらの影響を除けば、逆に、10億4千万円・1.9%の増となり、本市に活気をもたらし魅力あふれる事業を多く計上した予算となっております。

最後に、余談ではございますが、予算額の数字を横に並べますと「5」「6」「7」「8」と、右肩上がりでございます。

これは、今の元気のある豊川市を象徴するもので、27年度予算は、今後とも、本市を躍進させる予算との思いを抱いております。

私からは、これで終わりますが、予算案の詳細につきましては、担当者から説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

内 容

(1) 平成27年度豊川市予算(案)について(財政課)

(2) その他資料提供

- 第5次豊川市総合計画実施計画(平成27年度～平成29年度)を策定しました
(企画政策課)